

行政

誠実に業務に取り組み、
地域を支える

Q. 現在の仕事内容は？

振興局地域振興部では、市町村や企業、団体、住民の皆さんと、観光や交通、一次産業、商工業などの分野で、幅広く地域の振興につながる取組を行っています。私は、補助事業の際の事業者との協議や補助金交付の手続き、事業終了後のフォローアップを担当しています。

また、立地した企業が税制面で優遇を受けられる制度や、公民館の建設・お祭りの備品整備の助成金申請に関する窓口業務を行っています。その他にも、移住・定住の促進やツーリズムの推進のために県外でキャンペーンを行うこともあります。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

事業の成果が現れ、喜ぶ人の顔が見られることは大きなやりがいです。地域の実情に応じた施策が求められるため、業務の中で地域のことを深く知ることができ、自分の知らない分野で活躍する人と出会う機会にも恵まれています。



東部振興局
大橋 卓典
異動歴
平成27年4月採用 港湾課
平成29年4月～ 現所属



県職員を志望した理由

自分の生まれ育った大分に恩返しをしたいという思いがあり、大分県内での就職を目指していました。そのような中で、県民の皆さんが安心して豊かな生活を送れるような様々な分野で活躍する行政職員の存在を知り、県を志望しました。

農業

現場の声を施策につなぎ、
農の未来につなげていく

Q. 現在の仕事内容は？

農業の普及指導員として、花きの技術指導や経営指導を行っています。また、農協や市役所等の関係機関と連携し、担当地域の花き生産がどのようにしたら発展していくのか考えながら産地振興を図っています。

具体的には、病害虫を防ぐための技術指導や、栽培する品種の選定支援、新規栽培者の確保に向けた新たな体制づくりや、研修会の開催などを行っています。他にも、他県で使用され課題解決に効果が期待される資材（肥料など）について、当地域でも効果があるか、生産者と協力しながら現地試験を行うなど業務内容は多岐にわたります。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

生産者と解決策を考え取組を行った結果、病気で花が枯れていたハウスが次の年に綺麗な花で満たされた時など、生産者と喜びを分かち合えた瞬間にとってもやりがいを感じます。生産者の笑顔を直接感じることができるのは、この仕事の魅力の一つです。



南部振興局
梅古川 琴美
異動歴
平成26年4月採用 西部振興局
平成28年4月～ 現所属



県職員を志望した理由

農業に携わる仕事がしたいと考えていた時に、大分県の農業普及指導員と話をする機会があり、県全体の農業を見据え生産者と関わり働くことに魅力を感じました。地元を支えられ今の自分があるので恩返しをしたくて大分県を志望しました。



日田土木事務所
奥 翔次郎
異動歴
平成28年4月採用 現所属



大分県の好きなおとこ

大学時代を県外で過ごした中で感じたのは、豊富な食材、温泉、情緒ある風景など地元大分県の魅力です。地域の方々と話すと楽しそうに地元の魅力を語ってくれます。そういったところも大分県の好きなおとこです。

総合
土木

大分県の発展を支える
社会基盤づくりを目指す

Q. 現在の仕事内容は？

建設課道路第一班に所属し、道路や橋、トンネルなどのインフラ施設の整備を行っています。具体的には、コンサルタントや工事会社の方、地域の方々に関わりながら、道路の測量・設計協議や工事の現場監督、住民の方々への説明会などを行っています。

インフラ施設の整備は、交通ネットワークの充実や快適な都市空間の形成など、様々な面で大分県の発展につながっています。また、災害発生時の避難経路の確保など防災の面でも非常に重要な役割を担っています。上司の指導のもと、よりよいモノづくりができるよう日々努力しています。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

私たちの生活になくしてはならないインフラ施設をつくることができ、工事完成後には大きな達成感を得ることができます。また、利用した地域の方々からいただく感謝の言葉もやりがいの一つとなっています。



西部振興局
芝 俊二
異動歴
平成27年4月採用 現所属



大分県の好きなおとこ

心身を癒やす温泉、美味しい食べ物、そして歴史のある豊後牛等、魅力が満載なところが好きです。県外出身のため、まだまだ大分県のことが熟知できていないので、これからどんどん大分県に浸っていきたいと思います。

畜産

伝統ある「おおいた豊後牛」
を全国に広めたい

Q. 現在の仕事内容は？

肉用牛担当として、管内の生産者を対象に飼養管理技術指導や経営指導等を行っています。具体的には、過去の母牛の繁殖成績や子牛の発育状況をデータ化し、それを基に現場で生産者と話し合いをしたり、飼養管理方法を注意深く観察したりしています。そうすることで生産者と問題点を共有し、生産者一人ひとりに見合った課題を設定して、一緒に課題解決を図っています。データを蓄積し、裏付けのある指導を行うことによって、生産者の心に響くよう、上司から助言を受けながら日々精進しています。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

巡回する中で、生産者と話し合いをしたり、データ収集・蓄積による裏付けのある指導ができた結果、母牛の繁殖成績が向上したり、子牛の発育が良好になるなど、生産者の売上増加へつながった時に大きなやりがいを感じています。